

国の出先機関の見直しについて

1 スケジュール

8月初 「中間報告」の取りまとめ、関係府省への検討要請

9月～ 関係府省の検討結果の精査、委員会ヒアリング 等
第2次勧告へ

個別・詳細な検討作業はWGを中心に行い、その状況や結果を委員会に報告

2 「中間報告」のイメージ

(1) 事務・権限の仕分け

- ・ 議論の対象となっている出先機関ごとに、第1次勧告の「仕分けの考え方」に沿った事務・権限の仕分け案（地方移譲、廃止、本府省移管、存続等）を提示
- ・ 事務・権限の項目数は膨大（大括りに束ねても数百程度か）であり、仕分けのパターンの類型化などを工夫
必要に応じて「仕分けの考え方」にもフィードバック

事務・権限の仕分けにあたっての検討ポイントについては資料5を参照

(2) 組織の見直し

- ・ 組織の見直し（統廃合等）については、総論的に取り上げ、見直しの考え方及びパターンを提示

(3) その他

- ・ 職員の移行等の仕組みについて
雇用調整の仕組みの必要性等に言及
- ・ 存続させる事務・権限を担う組織における二重行政の弊害や新たな拡大を阻止するための仕組みについて言及

国の出先機関の見直しに関するスケジュール（イメージ）

8月初

年末

